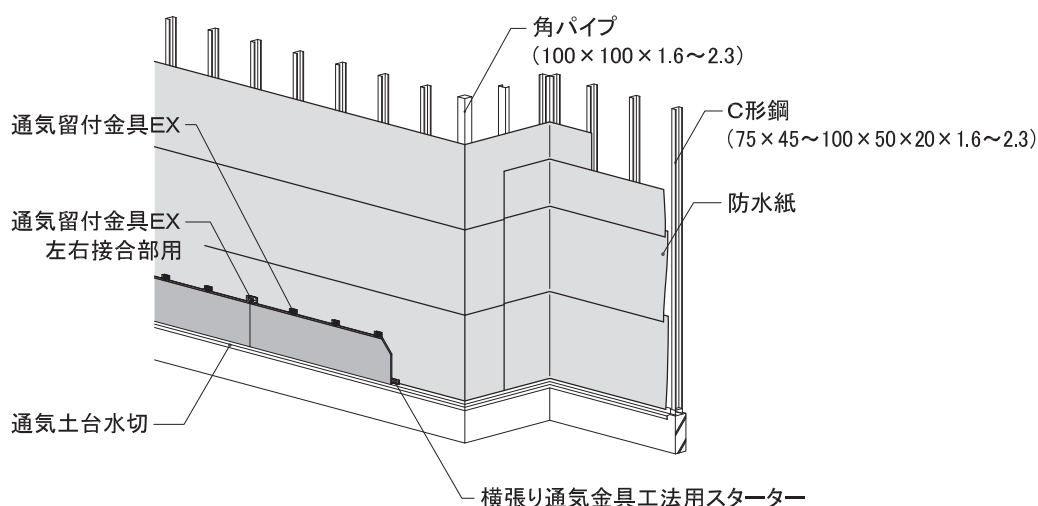


基本構成図

■ 1. 5尺×6尺品(四方合いじゃくり品)



下地施工基準

■ 躯体・サッシ

- 鉄骨胴縁は縦胴縁とし、610mm以下の間隔で組んでください。(1時間準耐火耐構造とする場合は606mm以下としてください。)
- 外壁面よりも外側に出るサッシを使用してください。

■ 防水工事

- 通気土台水切は水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- 外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- モエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢまたはモエン遮熱シートⅡ(一般地域限定)を使用してください。
- 開口部まわり、換気口まわり、配管まわりなど必要箇所の水切取り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■ 胴縁下地組み

- C形鋼胴縁はC-75×45~100×50×20とし、厚みは1.6~2.3mmとしてください。
- 出隅部などはC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管(□-100×100×1.6~2.3)としてください。
- 準耐火構造および防火構造で、鉛直荷重を負担する構造部材の胴縁の厚みは2.3mmとしてください。一般部は、厚み1.6mmとすることができます。